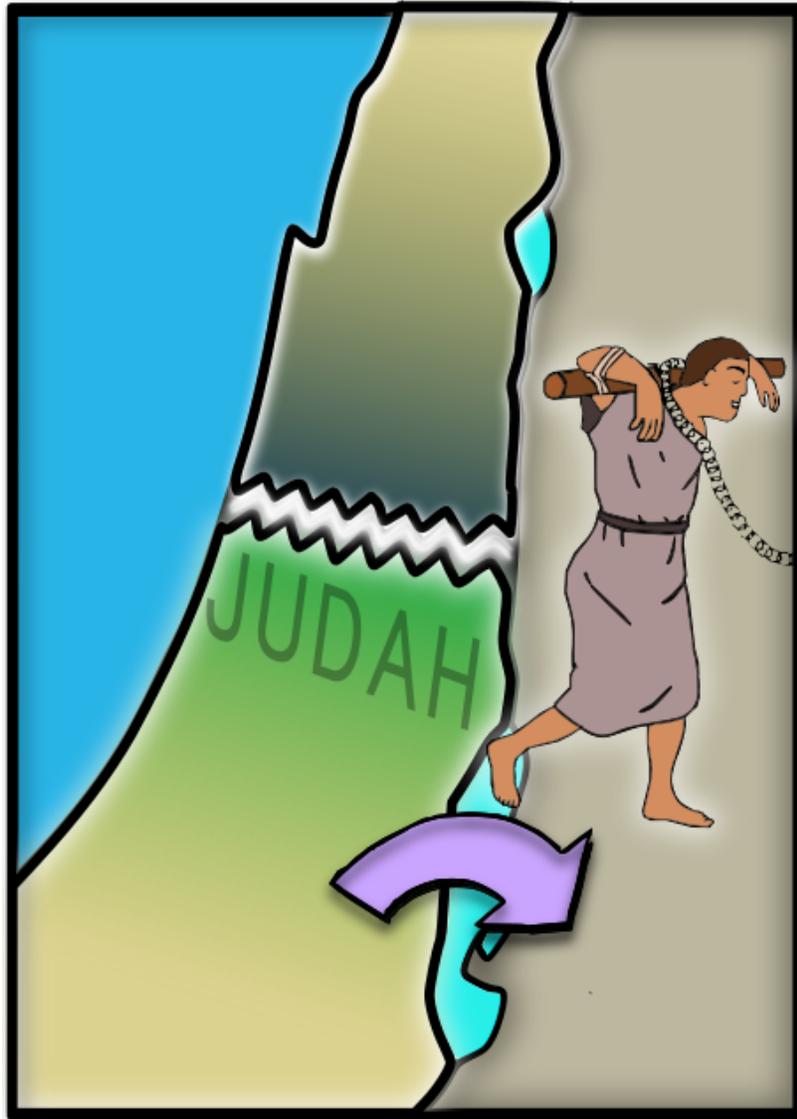


# 土地からの除去

バビロニア捕囚



列王記下 25

ダニエル書1-6

## 第16課:土地からの移住

### バビロニア捕囚

#### 聖書

本	章	著者	年
列王記下	25	危うい	紀元前550年
ダニエル書	1- 6	ダニエル	紀元前537年

#### 概要

列王記下 25 章は、バビロンによるエルサレムの破壊、つまり城壁が取り壊され、神殿が焼かれ、民が捕囚されたことを語っています。ダニエル書 1 章から 6 章は、バビロンでのダニエルとその友人たちを描いており、ここでは神への忠実さが、燃える炉やライオンの巣穴のような試練の中で神の保護、知恵、影響力につながります。

#### レジュメ

##### バビロンへの追放

- ダニエルと他の若者たちは、ネブカドネザル王によってバビロンへ捕囚として連れて行かれました。 - ダニ書 1:1-4
- 彼らは王の食事を拒み、野菜と水だけで生活することを選びました。その結果、王の好意を得ることになります。 - ダニ書 1:8-16
- 神は彼らに知恵と理解力を授け、ダニエルには夢を解き明かす力が与えられました。 - ダニ書 1:17-21

##### ネブカドネザルの夢

- 王は不安な夢を見て、その意味を知ろうとしますが、賢者たちに厳しい要求を突きつけます。 - ダニ書 2:1-13
- ダニエルは、像の夢が次々と興亡する王国を象徴していることを解き明かし、最後には神の永遠の王国がそれらを打ち砕くと告げます。 - ダニ書 2:24-45
- ネブカドネザル王はダニエルを称え、彼とその友人たちを高い地位に昇進させます。 - ダニ書 2:46-49

##### 金の像と火の炉

- ネブカドネザル王は金の像を建て、すべての民にそれを拝むよう命じます。 - ダニ書 3:1-7
- シヤデラク、メシャク、アベデネゴは像を拝むことを拒み、火の燃える炉に投げ込まれますが、奇跡的に無傷で救われます。 - ダニ書 3:8-27
- 王は彼らの神の力を認め、彼らをさらに昇進させます。 - ダニ書 3:28-30

##### 巨木の夢と王の没落

- ネブカドネザル王は、切り倒される大樹の夢を見ます。それは彼自身の没落を象徴していました。 - ダニ書 4:1-18
- ダニエルは夢を解き明かし、悔い改めなければ狂気と没落が訪れると警告します。 - ダニ書 4:19-27
- 王は正気を失い、獣のように生きることとなりますが、最終的に神の主権を認めて回復します。 - ダニ書 4:28-37

##### ベルシャザルの宴とバビロンの滅亡

- ベルシャザル王は神殿の聖なる器を使って宴を開きます。その夜、壁に不思議な文字が現れます。 - ダニ書 5:1-9
- ダニエルはその文字を解き明かし、バビロンの滅亡を予言します。 - ダニ書 5:10-28
- その夜、ベルシャザルは殺され、メディアのダリウスが王国を掌握します。 - ダニ書 5:29-3

##### ダニエル、獅子の穴へ

- ダリウス王の治世下でダニエルは昇進しますが、王以外の神への祈りを禁じる勅令により罠にかけられます。 - ダニ書 6:1-16
- ダニエルは神への祈りを続け、獅子の穴に投げ込まれますが、神の守りによって無傷で救われます。 - ダニ書 6:17-23
- ダリウス王は神の力を認め、神を称える勅令を発し、ダニエルはその後もダリウスとキュロスのもとで栄えます - ダニ書 6:24-28

#### 要点

1. 神はご自身の目的に従って、国々の興亡を許される。
2. 神は忠実さを尊び、民が捕囚の中にあってもなお、その御力を現わされる。
3. 目的を持って生きるために、完璧な条件は必要ない。ただ神を信頼する揺るぎない心があればよい。